

慣用句(上級)プリント

月

日

名前

問1 「尻が軽い」を正しく使っている文はどれですか？

1. 彼は尻が軽いので、重い荷物を運ぶのが得意だ。 2. あの子は尻が軽いから、誘えばすぐに来てくれるよ。 3. ダイエットをして尻が軽くなった気がする。 4. 尻が軽い椅子に座ると、安定しなくて疲れる。

問2 「腹を割る」を正しく使っている文はどれですか？

1. 腹を割って笑いすぎて、お腹が痛くなってしまった。 2. 彼は腹を割って歩くのが癖で、姿勢が非常に悪い。 3. 彼とは腹を割って話し、お互いの本音を理解し合えた。 4. 手術のために医師が患者の腹を割る処置を行った。

問3 「頭が上がらない」を正しく使っている文はどれですか？

1. 上司の威圧感で頭が上がらない。 2. 寝違えてしまい頭が上がらない。 3. 恩人に対しては一生頭が上がらない。 4. 重い荷物を持ちすぎて頭が上がらない。

問4 苦しい言い訳を並べて () 口上を述べる。() に入る言葉はどれですか？

1. すり 2. 逃げ 3. 隠れ 4. 言い

問5 失敗して思わず () を出して照れ笑いした。() に入る言葉はどれですか？

1. 舌 2. 頬 3. 顎 4. 歯

問6 締め切り直前になって () に火がついた。() に入る言葉はどれですか？

1. 足 2. 腰 3. 手 4. 尻

問7 「眉を曇らせる」を正しく使っている文はどれですか？

1. 雨が降ってきて空の眉が曇らせる様子を眺めていた。 2. 鏡を見て自分の眉を曇らせるほど丁寧に整えた。 3. 不況による業績悪化の報告を聞き、社長は眉を曇らせた。 4. 彼は失礼な態度をとった相手に対して眉を曇らせた。

問8 「虎の尾を踏む」を正しく使っている文はどれですか？

1. 虎の尾を踏むことで、ようやく安全な場所へたどり着いた。 2. 彼は虎の尾を踏むような慎重さで、慎重に仕事を進めた。 3. 激怒している取引先に抗議するのは、虎の尾を踏むような行為だ。 4. 動物園で虎の尾を踏むと、飼育員に厳しく注意される。

問9 「後ろ指を指される」の意味はどれですか？

1. 人から信頼を失い孤立無援の状態になる 2. 背後にいる誰かに指を指して合図を送る 3. 他人の失敗を背後から指摘して笑うものにする 4. 陰で他人から非難されたり悪口を言われたりする

問10 「口を糊する」を正しく使っている文はどれですか？

1. 工作の授業で、のりを使って口を糊した。 2. 美味しい料理を食べて、口を糊した。 3. 内職をして、なんとか口を糊している状態だ。 4. 彼は口を糊して、秘密を誰にも漏らさなかった。

問11 会社が海外にまで事業の () を広げている。() に入る言葉はどれですか？

1. 目 2. 手 3. 耳 4. 足

問12 チーム全員で () を合わせて目標を達成する。() に入る言葉はどれですか？

1. 呼吸 2. 足並み 3. 目線 4. 歩調

問13 会議で私の提案が () 玉に挙げられた。() に入る言葉はどれですか？

1. 弓 2. 剣 3. 槍 4. 盾

問14 彼は最近、新しい趣味に () を上げている。() に入る言葉はどれですか？

1. 熱 2. 腕 3. 腰 4. 声

問15 「手中に収める」を正しく使っている文はどれですか？

1. 宝物を手中に収めて、誰にも見られないように隠した。 2. 彼はペンを手中に収めて、書類にサインを書き込んだ。 3. 重い荷物を手中に収めて、彼は慎重に歩き出した。 4. 彼は長年の努力の末、ついに念願のタイトルを手中に収めた。

問16 料理の () 自慢が集まる大会に参加する。() に入る言葉はどれですか？

1. 目 2. 腕 3. 足 4. 口

問17 彼は骨董品を選ぶ () がある。() に入る言葉はどれですか？

1. 鼻 2. 目 3. 口 4. 耳

問18 「芽を摘む」を正しく使っている文はどれですか？

1. 過度な干渉は子供の自主性の芽を摘むことになる。 2. 春の訪れとともに芽を摘むのが毎年の楽しみだ。 3. 庭の雑草の芽を摘むことで綺麗に整えた。 4. 芽を摘むことで野菜の収穫量を増やした。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 あの子は尻が軽いから、誘えばすぐに来てくれるよ。	「尻が軽い」の正しい使い方は「あの子は尻が軽いから、誘えばすぐに来てくれるよ。」です。意味は「誘われるとすぐに出かけたり、行動に移したりすること」です。
問2	答え 3 彼とは腹を割って話し、お互いの本音を理解し合えた。	「腹を割る」の正しい使い方は「彼とは腹を割って話し、お互いの本音を理解し合えた。」です。意味は「隠し事をせず、ありのままの気持ちを打ち明ける」です。
問3	答え 3 恩人に対しては一生頭が上がらない。	「頭が上がらない」の正しい使い方は「恩人に対しては一生頭が上がらない。」です。意味は「相手に対して引け目や恩義があり、対等に振る舞えないこと」です。
問4	答え 2 逃げ	「逃げ口上」の「逃げ」の部分が入ります。意味は「追及を逃れるために言う、言い訳やごまかしの言葉」です。
問5	答え 1 舌	「舌を出す」の「舌」の部分が入ります。意味は「あざけりや失敗したときなどのしくさ」です。
問6	答え 4 尻	「尻に火がつく」の「尻」の部分が入ります。意味は「物事が差し迫ってきて、落ち着いていられなくなる」です。
問7	答え 3 不況による業績悪化の報告を聞き、社長は眉を曇らせた。	「眉を曇らせる」の正しい使い方は「不況による業績悪化の報告を聞き、社長は眉を曇らせた。」です。意味は「心配や不安のために、顔を暗くする」です。
問8	答え 3 激怒している取引先に抗議するのは、虎の尾を踏むような行為だ。	「虎の尾を踏む」の正しい使い方は「激怒している取引先に抗議するのは、虎の尾を踏むような行為だ。」です。意味は「非常に危険なことを恐れずに行う」です。
問9	答え 4 陰で他人から非難されたり悪口を言われたりする	「後ろ指を指される」は「陰で他人から非難されたり悪口を言われたりする」という意味です。
問10	答え 3 内職をして、なんとか口を糊している状態だ。	「口を糊する」の正しい使い方は「内職をして、なんとか口を糊している状態だ。」です。意味は「やっとのことで生計を立てること」です。
問11	答え 2 手	「手を広げる」の「手」の部分が入ります。意味は「事業や活動の範囲を大きくする」です。
問12	答え 4 歩調	「歩調を合わせる」の「歩調」の部分が入ります。意味は「他人の行動や考え方に合わせて、自分も行動する」です。
問13	答え 3 槍	「槍玉に挙げる」の「槍」の部分が入ります。意味は「ある人を非難や攻撃の対象として取り上げる」です。
問14	答え 1 熱	「熱を上げる」の「熱」の部分が入ります。意味は「ある物事に夢中になってのめり込む」です。
問15	答え 4 彼は長年の努力の末、ついに念願のタイトルを手中に収めた。	「手中に収める」の正しい使い方は「彼は長年の努力の末、ついに念願のタイトルを手中に収めた。」です。意味は「自分の支配下や管理下に置く」です。
問16	答え 2 腕	「腕自慢」の「腕」の部分が入ります。意味は「自分の技術や能力が優れていると誇ること」です。
問17	答え 2 目	「見る目がある」の「目」の部分が入ります。意味は「物事の良し悪しや価値を正しく判断する能力がある」です。
問18	答え 1 過度な干渉は子供の自主性の芽を摘むことになる。	「芽を摘む」の正しい使い方は「過度な干渉は子供の自主性の芽を摘むことになる。」です。意味は「将来の可能性や発展の芽を早い段階で取り除く」です。